

第 6 章 基本的方向に基づく分野別の施策の基本方針と取り組み

(○印：施策の基本方針、・印：主な取り組み、__：新規、拡充、検討)

産業振興のための基本的方向	商業・工業	観光	農業・畜産業	林業
<p>1. 飛騨高山ブランドの強化と基盤産業の成長促進</p>	<p>○マーケティングの強化</p> <ul style="list-style-type: none"> 飛騨高山ブランドの確立のために産業振興団体が行う市場動向調査や新商品開発、人材育成、販路拡大のための国内外への出展等への支援 地場製品の販路拡大や、消費者ニーズにあわせたものづくり、商品・サービスの高付加価値化を図るための飛騨高山展開への支援 市内事業者の経営能力を高めるための国・県・市の統計データなどを経済活動に活用できる高度人材育成セミナーの開催 海外への地場製品の販路拡大を図るための国内外でのマーケティング調査などによる消費者ニーズに応じた販売戦略の推進、海外市場の特性に応じた商品開発や海外輸入関連事業者等との商談機会の提供 (新規) 地場製品の販売や誘客、移住定住を促進するための都市部での情報発信拠点の設置 (新規) <p>○商品・サービスの高付加価値化</p> <ul style="list-style-type: none"> 飛騨高山にこだわったものづくりやサービスを推進するためのメイド・バイ飛騨高山認証制度の実施 (拡充) 都市部における飛騨高山ブランドの魅力を発信するための飛騨高山ブランド展示会の開催 (拡充) 地元土産品や特産品の新商品開発、品質向上を促進するための新作土産品コンクールをはじめとする土産品振興奨励制度の実施 事業者の飛騨高山ブランドにこだわったものづくりの意識を高めるための官民連携による飛騨高山ブランドフォーラムの開催 (拡充) 伝統的工芸品のPR、商品価値の向上、商品開発へのフィードバック、ニーズの把握に協力する事業者への支援 (新規) 市民、事業者、行政等がブランドコンセプトを共有するインナーブランディングと飛騨高山ブランドを発信するアウターブランディングの取り組みの推進 老朽化している地場産業振興センターの改修等への支援 (拡充) <p>○本社機能等の移転促進と産業構造の多様化</p> <ul style="list-style-type: none"> 新たな雇用機会の創出と産業構造の多様化を図るための本社機能の移転や工場等の新設・増設、新エネルギー供給業の立地などの企業立地優遇制度の活用 ITやクリエイティブ産業の立地促進、人材の育成・確保、市内におけるビジネス機会の創出、市内経済の好循環を図るためのサテライトオフィスの立地促進に向けた誘致活動の強化 (拡充) 都市部の企業のサテライトオフィスの立地を促進するための市内でのサテライトオフィス開設への支援 都市部の企業のサテライトオフィスの立地を促進するための飛騨高山お試しサテライトオフィスの運営及び有効活用 	<p>○ターゲットを明確にした国内外からの観光客誘致</p> <ul style="list-style-type: none"> 効果的な観光施策を推進するためのビッグデータ等の活用とマーケティングの強化 世代や地域ごとにターゲットを絞った官民連携による効果的な誘客活動の推進 外国人観光客が求める高山の魅力（人やモノの本質）を広く紹介するためのさまざまな手法による情報発信 教育旅行の誘致につながる戦略的な施策を行うための調査の実施 (新規) <p>○多様な観光客のニーズに対応した観光資源の活用</p> <ul style="list-style-type: none"> 国内外からの誘客を図るための広域観光ルートを活用した誘客活動の推進 市内全域にわたる周遊型・滞在型の観光地づくりと宿泊客の増加に向けたユネスコ世界無形文化遺産である屋台行事や日本遺産等の優れた地域資源を活用した誘客活動の推進 国内外に本市の魅力を広く発信することによるさらなる誘客と市内消費を促進するための文化や歴史、自然、地元産品の価値や背景等を紹介できる人材の育成 観光客に安心して快適に滞在できる環境を提供するための観光案内所の運営や観光客に配慮したサービス、多言語対応、Wi-Fi環境の整備促進など、観光客の受入環境の向上に向けた取り組みの推進 国内外からの誘客を図るための飛騨高山ウルトラマラソンの開催 国内外からの誘客を図るための観光客のニーズに対応した観光施設の運営 	<p>○農畜産物の高付加価値化や安全安心な産地産品づくりの推進</p> <ul style="list-style-type: none"> 「飛騨ほうれんそう」や「飛騨トマト」、「飛騨牛」や「飛騨米」等の農畜産物の優位性を高めるための高品質・高付加価値化に向けたブランド力強化への取り組みの促進 消費者に安全・安心な農畜産物を提供するためのぎふクリーン農業やGAP・HACCP等の認証取得、環境保全型農業の取り組みの促進 「飛騨ねぎ」や「あぶらえ」等地域に根付いた伝統的な農産物の高付加価値化を図るための地域の特性を活かした農産物の生産振興や食文化の情報発信 畜産物の品質向上や生産技術の向上・普及を促進するための各種品評会などの開催、全国和牛能力共進会に向けた取り組みへの支援 (拡充) <p>○農畜産物の供給安定化、販路拡大</p> <ul style="list-style-type: none"> 認定農業者や新規就農者による生産性の向上・経営規模拡大を促進するための施設や機械の導入への支援 都市部への販路拡大を図るための農産物の魅力の紹介・販売促進活動などさまざまな手法による情報の発信 農業土木施設の老朽化への対応や作業の省力化を図るための農業用水路等の長寿命化対策などによる生産基盤の強化 農業土木施設の適切な維持管理のための整備にかかる農家負担（分担金・負担金）のあり方の検討 (検討) 消費者への安全安心な農産物を供給するための公設地方卸売市場の整備 (新規) 安心して飼育ができる畜産経営環境を整備するための家畜診療所の設置及び家畜防疫衛生の充実・強化 (新規) 畜産物を安定的に生産するための畜舎や堆肥舎などの整備や防疫設備の整備への支援 海外への農畜産物の販路開拓を図るための地域の魅力的な資源の宣伝・販売促進活動の推進 	<p>○森林資源を活用した交流の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> カーボンオフセットを軸とした森林整備を促進するための都市部の自治体との連携強化の検討 (検討) 自然豊かな森林資源を活用するための都市住民や外国人観光客が訪れるグリーンツーリズムやエコツーリズムの場として市有林等を利用する取り組みの促進 市産材を活用した都市部との交流をすすめるための木製玩具を用いた木育プログラムなど連携事業の拡大 (拡充) <p>○豊かな自然に触れ親しむ機会の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> 森林の魅力をより多くの人々に体験してもらうための森林浴によるリラクゼーションなど森林空間が持つ機能を活用する取り組みの促進 森林など自然に触れ親しむ機会を提供するための生活環境保全林などの適切な維持・管理やさまざまなメディアを通じた情報発信の取り組みの推進 <p>○市産材の販路拡大や商品力向上</p> <ul style="list-style-type: none"> 都市部での市産材の販路拡大を図るための東濃ヒノキと連動した取り組みの促進 豊富な地元の広葉樹材の家具や木製品などへの活用による高付加価値化の促進 持続可能な林業及び木材産業を実現するための主伐や再造林や広葉樹施業の促進 (拡充)

第6章 基本的方向に基づく分野別の施策の基本方針と取り組み

(○印：施策の基本方針、・印：主な取り組み、__：新規、拡充、検討)

産業振興のための基本的方向	商業・工業	観光	農業・畜産業	林業
2. 産業間・企業間の連関性向上	<p>○異業種連携の促進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地場産品の新たな販路拡大や商品開発を促すための商工会議所や商工会、金融機関との連携による異業種のビジネスマッチング商談会などの機会の充実 <p>○市内調達率の向上</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市内調達率の向上に向けた、市民、事業者、産業振興団体の共通認識と取り組みの促進に向けた関係者との意見交換会やセミナーの開催 ・市外資本企業における商品やサービスの市内調達、街並み景観との調和、産業振興団体への加入や事業への参画など、市内経済の活性化に向けた理解と協力が得られる関係性の構築 ・市内消費の活性化のための国によるマイナンバーを活用した消費活性化策（マイナポイント）の周知、利用の促進（<u>新規</u>） 	<p>○官民連携による観光振興の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・国内外からの観光客の増加を図るための観光関係団体や事業者、行政が一体となった誘客活動の推進 ・有望なマーケットからの誘客をすすめるための周辺自治体や事業者との広域的な連携によるPR活動の推進 ・滞在型の観光地づくりを図るためのコンベンションや観光イベントへの支援 ・持続可能な観光地づくりに向けた安定的な財源の確保を図るための法定外税の導入に向けた検討（<u>検討</u>） ・海外の実情や国・地域の特性に沿って、実効性や即効性のある取り組みをすすめるための海外戦略推進体制についての検討（<u>検討</u>） <p>○産業観光の促進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・工場見学等、飛騨高山のものづくりの心に触れられる体験型観光を促進するための産業観光の促進 ・教育旅行の誘致のための農業体験や林業体験等のグリーンツーリズムの促進 	<p>○地産地消の促進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・生産者と消費者、事業者が顔の見える関係づくりや伝統的な食文化を継承するための農畜産物の学校給食への普及、飲食店等の事業者等による利用の促進 <p>○6次産業化の促進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域資源の有効活用による新商品開発等に必要な施設・機械等の導入への支援 <p>○耕畜連携による資源循環体系の確立</p> <ul style="list-style-type: none"> ・耕種農家から畜産農家への稲わら供給や畜産農家から耕種農家への堆肥供給などの耕畜連携による資源循環体系の確立に向けた検討（<u>検討</u>） 	<p>○林業と異業種の連携による林業推進体制の強化</p> <ul style="list-style-type: none"> ・林業の活性化を図るための林業と建設業との連携による林業事業体の育成・強化 <p>○木を活かした地域産業づくりの促進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・家具製造業をはじめとする木工関連産業との連携による市産材の利用拡大を図るための匠の家づくり支援事業（市外型）や広葉樹施業の促進 ・市産材の利用を拡大するための匠の家づくり支援事業による市産材を利用した木造建築物への支援や、市産材を活用した公共施設等の木造化、内装木質化の推進
3. イノベーションの促進と生産性の向上	<p>○最新技術の活用と生産性の向上</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域の特性を活かし、地域に高い経済波及効果をもたらす事業展開を促進するための地域未来投資促進法による設備投資への支援 ・事業者の生産性向上を図るための生産性向上特別措置法に基づく設備投資への支援 ・地場産品の新たなニーズを掘り起こし、国内外への販路開拓を促進するための電子商取引（eコマース）の利活用の仕組みづくりの検討（<u>検討</u>） ・中小企業の生産性向上を図るための新技術や新生産方式導入に向けたセミナー開催への支援（<u>新規</u>） ・市民や観光客の利便性向上を図るための電子決済端末の導入への支援 <p>○起業・創業しやすい環境づくり</p> <ul style="list-style-type: none"> ・商工会議所や商工会、金融機関等との連携による起業・創業の相談窓口の整備やセミナーの開催など起業家の包括的な支援体制の強化 ・市内産業のイノベーションや、新たな業種・業態の創出を図るとともに、多様な働き方が選択できる環境を整えるためのインキュベーション施設の活用や支所地域への展開（<u>拡充</u>） <p>○産学金官連携の促進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地場産品のブランド力強化や新分野への進出を図るための産学金官連携等による商品・サービスの高品質・高付加価値化に向けた共同研究・開発への支援 	<p>○最新技術の活用と生産性の向上</p> <ul style="list-style-type: none"> ・誘客につながる効果的な観光情報の発信を図るためのスマートフォンや検索エンジン対策を重視したホームページの構築とコンテンツの充実 ・国内外からの誘客を促進するためのSNSをはじめとする多様なメディアを活用した情報発信 ・国内外からの観光客への地場産品等の販売促進と観光消費拡大を図るための事業者の電子決済システムの導入の促進 ・観光業の生産性向上を図るための観光大学やゼミの開催を通じた先進事例を学ぶ機会の提供 	<p>○最新技術の活用と生産性の向上</p> <ul style="list-style-type: none"> ・農業・畜産業の省力化・効率化や農業生産の維持・向上を図るためのAI・ICTを駆使したスマート農業技術導入への支援（<u>新規</u>） ・畜産業の省力化・効率化の促進による飼養管理の維持・向上を図るための最新技術導入への支援（<u>新規</u>） 	<p>○最新技術の活用と生産性の向上</p> <ul style="list-style-type: none"> ・林業の成長産業化と森林の適切な経営管理の実現のための森林環境譲与税を活用したGISによる森林境界明確化など先端技術を導入した取り組みの推進（<u>新規</u>） ・木材の新たな利用を開拓するための木質燃料や木材抽出液など、多様な森の恵みの利用促進

第 6 章 基本的方向に基づく分野別の施策の基本方針と取り組み

(○印：施策の基本方針、・印：主な取り組み、__：新規、拡充、検討)

産業振興のための基本的方向	商業・工業	観光	農業・畜産業	林業
<p>4. 都市構造と産業振興施策の連動</p>	<p>○<u>中心市街地への都市機能の集積と魅力創出</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・中心市街地への移住・定住を促進するための住宅の新築・改築等への支援 ・<u>下町エリアの魅力と価値を高め、活性化を図るための下町エリアのグランドデザインの策定(新規)</u> ・中心市街地における良好な景観保持と回遊性向上を図るための宮川を中心とした朝市や商店街を回遊できる歩行環境の整備の推進 ・<u>市民や観光客の誘引・滞留を促し、下町エリア全体に誘導するための(仮称)宮川左岸賑わい創出施設の整備の推進(新規)</u> ・調和のとれた、個性・魅力あふれるまちづくりをすすめるためのまちの魅力アップ応援事業による商店街の自主的な取り組みへの支援 ・中心市街地の活性化を図るためのまちづくり会社の機能や経営基盤の強化 ・<u>中心商店街の魅力や価値を高めるための関係者やアドバイザー、行政などが参加するワークショップの開催(新規)</u> ・中心市街地の渋滞緩和と観光客等の利便性を高めるための観光特化型バスの運行(新規) ・<u>中心市街地の交通混雑の解消と良好な歩行空間の創出のための道路交通網のあり方や車両の流入抑制等の交通対策についての検討(検討)</u> ・<u>まちなかの賑わいを創出するためのものづくりの作り手やデザイナーなどの連携による展示会の開催など、新たな空き店舗の活用の促進(新規)</u> ・まちなかの賑わいを創出するためのまちづくり会社との連携強化による空き店舗活用やイベント開催などの取り組みの推進 <p>○<u>各地域における商工業の活性化</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・特産品の販売や各地域の情報発信などをすすめるための市民や来訪者の交流拠点としての道の駅の機能強化 ・地域経済の活性化を図るための地域の風土に応じた自然エネルギーの利活用の促進 	<p>○<u>各地域の観光資源への周遊の促進</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・<u>飛騨民俗村の活性化を図るための再整備の実施と松倉・民俗村エリアでの体験型観光の推進(新規)</u> ・<u>支所地域の観光資源を活かした誘客を図るための自転車で巡るサイクルツーリズムの推進(新規)</u> ・市内全域にわたる周遊型・滞在型の観光を促進するために必要な交通手段の充実と利用の促進 ・<u>スキー場のあり方の検討結果に基づく対応(新規)</u> ・健康への関心の高まりに対応した高地等の豊かな地域資源を活用した新たなヘルスツーリズムの検討(検討) ・<u>地域アイデンティティーの源である歴史文化、自然資源等を確実に後世へ継承するための地域による保全や活用に取り組む地域プライド事業の推進(拡充)</u> <p>○<u>自然環境や温泉資源の活用と山岳観光の推進</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・<u>奥飛騨温泉郷の誘客を図るための奥飛騨温泉郷活性化基本構想に基づく山岳観光等の振興に必要な整備の推進(新規)</u> ・<u>地域の観光資源を活用した誘客を図るためのONSEN・ガストロノミーウォーキング開催への支援(拡充)</u> ・<u>持続可能な観光地づくりに向けた入湯税の使途の見直しの検討(検討)</u> 	<p>○<u>やすらぎとゆとりのある魅力的な農山村づくり</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・中山間地ならではの美しい田園風景等の景観を保全していくための農業のもつ水源かん養等の多面的機能の活用の推進 ・<u>農地の有効利用と新規就農者の円滑な就農開始を図るための新規就農者等支援事業による農地活用の促進</u> <p>○<u>農地対策や耕作放棄地対策、鳥獣被害対策などの推進</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・新たな耕作放棄地や荒廃農地の発生を防ぎ、限られた農地を有効利用するための耕作放棄地再生利用事業による耕作放棄地等の再利用の推進 ・鳥獣による農作物等への被害を防ぐための捕獲技術者の育成・確保 ・鳥獣による農作物等への被害を防ぐための鳥獣被害防止計画に基づいた捕獲の実施と鳥獣被害防止柵などの設置の促進 <p>○<u>農業振興地域における農地の有効活用</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・農地を有効利用するための担い手への農地の集積・集約化による農地利用の促進 ・<u>荒廃農地等の増加を抑えるための農地利用規制等の緩和による非農家の農地利用の促進(新規)</u> ・<u>農地を守り、持続可能な農業を推進するための農業振興地域整備計画の運用の見直しの検討(検討)</u> 	<p>○<u>安全なくらしを守る森林づくり</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・災害に強い森林づくりをすすめるための流木災害の恐れのある森林などの積極的な間伐の推進 ・森林が多面的機能を発揮できるようにするための100年先の森林づくり構想に基づく計画的な森林整備の推進 ・新緑や紅葉など景観の向上を図るための観光客が多く通行する主要な道路における沿道修景の推進 <p>○<u>適正な森林伐採の指導</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・違法伐採や造林未済地を防止するための伐採届や伐採後の更新義務についての周知

第 6 章 基本的方向に基づく分野別の施策の基本方針と取り組み

(○印：施策の基本方針、●印：主な取り組み、__：新規、拡充、検討)

産業振興のための基本的方向	商業・工業	観光	農業・畜産業	林業
<p>5. 産業を担う人材の育成・確保と働きやすい環境づくり</p>	<p>○産業を担う人材の育成・確保</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学生や子供たちに地元企業を知る機会を提供するための事業者や産業振興団体との協働による郷土学習や体験学習、企業見学会等の取り組みの推進（新規・拡充） ・伝統的工芸品や祭屋台の修理・保存、伝統建築などの後継者を育成するための組合や事業所、研修者への支援（拡充） ・飛騨の匠の心と伝統技術を受け継ぐ後継者を確保・育成するための飛騨高山の名匠認定制度の実施 ・クリエイティブ人材の育成・確保を図るためのUターンによる起業・創業を目指す若者やフリーランス等のシェアオフィス利用の促進（新規） ・海外との人やモノの交流を推進するための市民の異文化に接する機会の提供 ・経営者の高齢化と後継者不足による廃業の増加を抑えるための商工会議所や商工会、金融機関、税理士会等との連携による円滑な事業承継への支援（新規） ・事業者の雇用確保と負担軽減を図るための事業者が実施するインターンシップへの支援（拡充） ・市内就職者の資質向上と同世代間での仲間づくりを促すための産学金官共同による事業者の人材育成研修の推進（新規） ・新規就農を促すための都市部でのフェアへの出展や就農体感ツアーの開催による就農希望者への情報発信 ・新規就農者や新たな担い手が円滑に就農を開始するための就農に向けた短期・長期研修の実施 ・農家の高齢化・人口減少による人材不足に対応するための新たな担い手や新規就農者への継続的な支援 ・捕獲技術者を確保し育成するための銃猟免許取得や射撃場の活用への支援（新規） ・畜産業の新たな担い手確保と定着を図るための賃貸型牛舎の整備への支援（新規） ・畜産農家の労働負担を軽減するためのヘルパーやコントラクター（飼料生産受託組織）などの支援体制の充実による畜産農家の労働負担の軽減の促進 ・森林技術者の育成・確保のための労働・雇用条件の向上に向けた事業体への支援と林業就業体験ツアーの実施（新規） ・各産業分野の担い手を確保するための新たな取り組みの検討（検討） <p>○誰もが働きやすい労働環境の整備</p> <ul style="list-style-type: none"> ・均等な雇用機会と平等な待遇が保障される労働環境を整備するための事業者に対する多様な媒体を活用した情報提供及び啓発 ・労働者が多様で柔軟な働き方を選択できるなどワークライフバランスの実現を図るためのセミナー等の開催による働き方改革実践企業の育成（新規） ・子育てと就労を両立させるための育児介護休業制度の普及啓発や事業所内保育施設の整備・運営への支援、病児保育や夜間保育の実施 ・高齢者が豊かな経験や知識を活かし、多様な形態で働き生涯現役として社会参加できる環境をつくるためのシルバー人材センターへの支援 ・障がい者の自立を促進するための障がい者の就労支援サービスなどの自立支援給付の自己負担への支援及び就業相談の実施や障がい者を雇用する事業所への支援 ・外国人労働者が安心して滞在できる環境を整えるための日本語講座の開催や外国人相談窓口の設置（新規） ・繁忙期を含めた農家の人材不足に対応するための外国人労働者の受け入れなどに対するJ A等の関係機関との連携強化と情報提供 <p>○雇用機会の創出と地元企業への就労促進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・若者の地元就職を促進するためのUターン就職者に向けた情報発信機能の強化（拡充） ・ITやクリエイティブ産業の立地促進、人材の育成・確保、市内におけるビジネス機会の創出を図るためのサテライトオフィスの立地促進に向けた誘致活動の強化（拡充） ・高校卒業後、地元就職する人材を育成するためのキャリアアップに向けた支援（新規） ・地元就労や移住の促進を図るための若者や移住者のニーズの把握、U I Jターン就職者の増加に向けた支援制度の見直しの検討（検討） ・就労機会を拡大するための職業安定所との連携による就職ガイダンス・就職面談会・企業見学会などの実施 <p>○労働者の所得と生活の安定</p> <ul style="list-style-type: none"> ・労働者の生活安定を図るための勤労者生活安定資金融資の実施 ・労働実態調査結果の事業者への情報提供と利活用 			